

令和2年9月25日



ユネスコ世界記憶遺産登録作品作者 木内信夫氏の作品が柏市に寄贈されます

■日時：令和2年9月28日(月) 午前10時

■場所：柏市役所3階 市長応接室

市は、ユネスコ世界記憶遺産(現ユネスコ「世界の記憶」)に作品が登録された市内在住の画家木内信夫さん(96)からこのたび、計259点の作品寄贈を受けました。これを受け、木内さんとその御家族等をお招きし、市長から御礼状を贈呈いたします。

市が今回寄贈を受けた木内さんの回想記録作品129点は、舞鶴にある抑留編からさかのぼる「赤坂編」(少年～青年期)・「満州編」(軍隊期)が主ですが、柏プラネタリウムでの投影用に描かれた作品も130点ございます。

市では寄贈頂いた作品を今後様々な機会を通じて、市民等へ広く発信していく予定です。

1 日時

令和2年9月28日(月)午前10時～10時30分

2 場所

柏市役所3階 市長応接室
(柏市柏五丁目10番1号)

3 寄贈を受けた作品数

計259点(例は別紙資料参照)

4 木内信夫氏について

木内さんは太平洋戦争中の昭和19(1944)年に陸軍の一員として満州に渡り、終戦後、旧ソ連の強制収容所に約3年間収容。絵が得意だった木内さんは復員後、その抑留生活を水彩イラストとして描き、京都府舞鶴市の「舞鶴引揚記念館」に原画を寄贈。これらを含めた引揚関係者らによる資料「舞鶴への帰還」は、平成27(2015)年10月、国連教育科学文化機関(ユネスコ)によって世界記憶遺産として登録されました。

【本件に関するお問い合わせ先】

柏市生涯学習部文化課 市史編さん担当 池、小河原(おがはら)

電話 04-7191-7414 / FAX 04-7190-0892

当日お問合せ先 090-9348-2355(池)